

「流儀を紡ぐ組織―江戸千家」

組織にみる際立つ点、強みと弱み

二〇一九年二月十九日（火）開催





©H. Seo

プロフィール

講師：川上 博之（かわかみひろゆき）氏

江戸千家家元後嗣。

早稲田大学卒業後、武者小路千家官休庵（京都）にて修業。

東京に戻ってからは、東京理科大学公開講座をはじめ、全国各地で茶道を伝え広める活動に従事。

日本は、何百年と続く伝統が数多く存在する稀有な国です。脈々と続く伝統技術の存在は、それを伝えてきた人々がいたからです。第1回は、小笠原流弓馬術礼法第31世嫡男小笠原清基氏、第2回は、宝生流第20代宗家宝生和英氏を講師にお迎えしました。第3回となる今回は、川上 博之氏により大成された江戸千家を取り上げ、講師には、江戸千家家元後嗣川上博之氏をお迎えします。

紀州新宮藩の武士の家に生まれた川上 博之氏は、表千家の七代如心斎の元に送られ修行を重ねます。その後、江戸に戻った博之氏は、武家社会とそれに連なる町人社会へ茶道を広め、京都と異なる江戸前の茶風を作っていきます。

今回、家元後嗣である川上博之氏を迎え、茶道にみる流儀という組織についてお話をさせていただきます。茶道は、比較的身近な和文化の習い事ですが、習う側でなく、教える側からみる組織とは、どう映っているのでしょうか。流儀を守る家に生まれた川上氏から、江戸千家について、そして、その組織にみる強みと弱みについて、踏み込んでお話しさせていただきます。

また、働き方改革という言葉聞くようになって久しいこの頃、江戸時代から続く江戸千家という組織での働き方とは、どう言ったものなのでしょうか。流儀を守る組織に身をおく川上氏から、「茶道」という伝統を切り口に、その仕事観や哲学にも触れていただきます。参加者の皆様には、伝統から現代に通じる働き方を再考していただければと思います。さらに、お話だけでなく、体験を交えて、皆様には、何かを感じていただこうと企画をしています。



特定非営利活動法人

日本人材マネジメント協会

〒102-8643

東京都千代田区平河町 2-13-12

公益財団法人 日本生産性本部ビル3F

(最寄り駅: 東京メトロ永田町駅下車、4番出口)

TEL 03-3511-4042 / Mail info@jshrm.org

WEB <http://www.jshrm.org>

FB <https://www.facebook.com/JSHRM/>

開催内容

■日 時：2019年2月19日（火）

19:00-21:00（受付18:30～）

■参加費：会員 2,000円 / 一般 3,000円

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

■支払い方法：

銀行振込 / クレジットカード・コンビニ払い

【キャンセル料】

開催7～1営業日前まで50% / 当日不参加：全額

■申込締切：2019年2月12日（火）

■開催場所：日本生産性本部ビル第5セミナー室

申込先：http://www.jshrm.org/news_13705.html